

2022年3月28日
東北電力ネットワーク株式会社
東北送配電サービス株式会社

東北初の「透過型フィルムLED」を用いたデジタルサイネージ
「より、そう、ビジョン@仙台」を設置
～仙台駅前の好立地で企業PR・催し物案内等の情報を発信～

東北電力ネットワーク株式会社（以下、「東北電力NW」）と東北送配電サービス株式会社は、共同で東北電力NW 仙台電力センターのショーウィンドーにデジタルサイネージ（電子広告）※¹を設置し、「より、そう、ビジョン@仙台」として、2022年4月1日より運用を開始いたします。

両社は、これまでも共同で東北電力NWが所有する建物の外壁等において広告フィルムの貼り付けによる広告事業を展開※²してまいりましたが、デジタルサイネージによる広告事業は初めてのこととなります。

今回設置するデジタルサイネージは、「透過型フィルムLED」を採用しております。「透過型フィルムLED」の導入は東北地域では初であり、視認性と耐久性に優れていることに加え、透過性が高く、ガラス面に直接貼り付けすることにより映像が浮かび上がって見えるという特徴があります。

「より、そう、ビジョン@仙台」では、土日祝日を含む毎日7時から22時までの間、主に東北電力グループや一般企業、自治体のPRや、地域の演奏会といった催し物案内等の情報を発信することとしております。

仙台駅前という好立地を活かし、仙台市民の皆さまはもとより、仙台市を訪れる観光客やビジネスマンなど、多くの皆さまに有益な情報を提供するツールとなることを期待しております。

両社は引き続き、東北電力グループ中長期ビジョン「よりそう next」のもと、ネットワーク事業者ならではの強みを活かしながら、保有するノウハウや技術・人材等を有効活用したサービスを展開することで、お客さまへの新たな価値の提供に取り組んでまいります。

以上

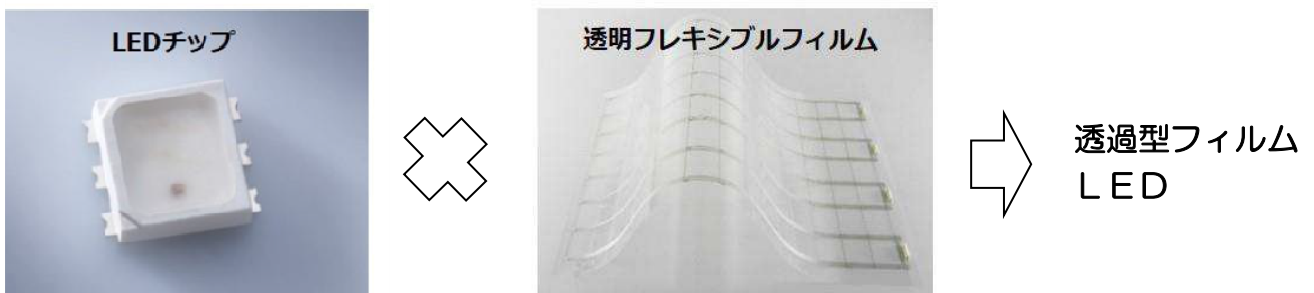
※1 表示と通信にデジタル技術を活用して映像や文字を表示する情報・広告媒体。秒単位での表示内容の切り替えや、動画表示を行うなど、多様な映像広告の展開が可能となり、より多くの情報を手軽にタイムリーに発信できる。

※2 仙台電力センター（宮城県仙台市）、秋田電力センター（秋田県秋田市）、山形電力センター（山形県山形市）のショーウィンドーにおいて、東北電力グループおよび商工会議所のPR広告を掲出している。

（別紙）「より、そう、ビジョン@仙台」概要

「より、そう、ビジョン@仙台」概要

- (1) 名称 より、そう、ビジョン@（アット）仙台
- (2) 所在地 東北電力NW 仙台電力センター
住所：仙台市青葉区中央4丁目1番6号
愛宕上杉通沿い ショーウィンドー
- (3) 大きさ 高さ1,680mm×幅4,680mm（135インチ相当）
- (4) 仕様 透過型フィルムLED（フルカラーLEDディスプレイ（音声あり））



- (5) 放映時間 毎日7：00開始～22：00終了 6分間ロール繰返し放映

- (6) 現地写真



【本件に係る一般企業・自治体さまからのお問合せ先】

「より、そう、ビジョン@仙台」は、随時広告を募集しております。
ご関心のある一般企業・自治体さまからのお問合せ先は以下のとおりです。

東北送配電サービス株式会社
電柱広告部 事業推進グループ TEL. 022-261-5351

以上